

10104パン、菓子製造業における死傷災害100事例（-2017年）

No	年	月	発生 時	死傷災害事例	年 齢	事 故 の 型	起因物 (小)	労働 者規 模
1	2017	12	7~8	作業中、トイレに行きたくて急いでいたところ、出入り口付近の床が濡れていたため滑って転倒し、慌てて左手をついたが、左手も滑り、左肩を強打し負傷した。	48	2	417	500 ～ 999
2	2017	12	19~20	当社工場内にて、生産が終わった製造ライン等の清掃のため計量機を移動していた際、計量機のキャスターで右足の小指を踏んでしまい負傷した。	50	7	391	100 ～ 299
3	2017	12	14~15	当社作業所で、自動餅つき機で餅つき作業をしていたとき、機械に手水を注入する際、手水計量カップを自動餅つき機の臼の中に落とし、拾おうとして誤って右手を入れたために負傷した。	17	7	165	50～ 99
4	2017	12	8~9	ミニパンラインのクーリングコンベアステージ上で、脚立の天板（高さ83cm）に乗ってコンベア上部のカバーシートを交換しているときに、脚立の両側にあるストッパーを片方しか掛けておらず、脚立が急に閉じて倒れ、転落して腰を強打し、被災した。	51	1	371	100 ～ 299
5	2017	12	18~19	作業が終わって清掃しようと、バケツにお湯を入れ、蛇口を閉めたとき、誤ってお湯がこぼれ、右腰部分にかかった。	49	11	341	100 ～ 299
6	2017	12	11~12	工房内において、パン生地成形機を掃除中、電源を止めてローラー上部の蓋を外して掃除すべきところを、蓋を外さず、起動している状態で、ゴム手袋をして布巾でローラーを拭いていた	45	7	165	50～

14	2017	11	9～ 10	本社工場内において、スライサーでキャベツをスライスする作業中、マニュアルでは野菜がスライサーに挟まっても、スライサーの動作中は取り除いてはいけないことになっていたが、スライサーが動作中にも関わらず、挟まったキャベツを取り除こうとしてしまった。その際スライサーの刃が左手中指に触れてしまい、左手中指の末節骨を開放骨折した。	21	7	165	—
15	2017	11	10～ 11	工場1階でアイスクリーム充填機が動いている時に、注ぎ口付近をダスターで拭き掃除しようとしたら機械に挟まって、人差し指が創傷し骨折した。	44	7	165	50～ 99
16	2017	11	13～ 14	ガナッシュ（チョコレート）を切断機を使用しカットしている時に、安全ガードを越えて手を出してしまったことにより、切断機に指を切られてしまった。	41	7	165	100 ～ 299
17	2017	11	11～ 12	工場内において、被災者が高さ1.8mに設置されている半自動洗米機のタンク（安全柵設置）に水を入れる作業中、水道水を止める為、タンク設置箇所に登ろうと据付の梯子を登ったところ、手が水で濡れていたため、滑り、その際梯子3段目（高さ1m）おり後向きに転倒し、首部、腰部及び全身をコンクリート床で強打し、打撲負傷した。当日は痛みをこらえていたが、翌日痛みが増した。	67	1	371	50～ 99
18	2017	11	9～ 10	工場内にて、クッキーを製造する際、生地を絞り出し、カッターで切りオープンへ入れる途中の作業で、形の悪い生地を取り除く時、誤ってカッターに指が入ってしまった。	40	8	364	1～9
19	2017	11	11～ 12	荷下ろしをしている時にパレット上にある荷物（長辺465mm×短辺250mm×高さ183mm、重さ11.2kg、40ケース）をハンドリフトを使用して運ぶ際に、荷物を引いた時に1m下に転落し左足のみで着地した為踵骨を損傷した。	53	1	379	100 ～ 299
			10～	現場法面の立木をチェーンソーで切り倒すために、途中まで切り目を入れたところで倒れても安全な場所に移動しようとした				100

20	2017	11	11	時に足を滑らせた。その傍に切株があり、それに腕・脇をぶつけた。その際、チェーンソーのエンジンは切っていた。	64	19	165	～ 299
21	2017	10	14～ 15	包装工程の荷積み作業中に、別の作業員の動きに気づかず、ダンボール箱を受け取ろうとして、ラインに近づいた際、別の作業員が持っていたダンボール箱が左眼に当たり負傷した。	38	6	611	—
22	2017	10	10～ 11	被災当日、本社工場内にあるパイ切断機でシート状のパイ生地を焼き上げるためのカッティング作業を行っていた。カットされたパイ生地を自動で流れてくる天板（55×40センチ）に並べる工程で、生地と1枚目の天板が流れてくるタイミングがずれていたためか、カットされた生地が天板から床に滑り落ちそうになっていた。そのための焦りからか誤って天板搬送用のチェーンに右手小指が入ってしまい、チェーンとギアの間に挟まれた形で負傷した。	21	7	224	30～ 49
23	2017	10	14～ 15	通用口付近に於いて、配送車輛に荷物を積み込み中、荷台から降りようとしたところ、足を滑らせ転落、左手橈骨（とうこつ）を骨折したものである。	59	1	221	—
24	2017	10	15～ 16	休憩室を出ようと床に段差を降りた際、右足を床についたらまだ痺れが残っていて姿勢が乱れ、続いて左足を床についたとき左足首を捻る形になってしまい段差を降りた勢いのまま前に転倒、この際左足首を負傷した。	47	2	921	10～ 29
25	2017	10	18～ 19	味付のざらめ掛けの作業で、ざらめが出て来る穴が詰まっていた、直そうとした時に、機械を止めずに穴に指を突っ込んでスクリュウに指先を巻き込まれたもの。	30	7	165	300 ～ 499
26	2017	10	22～ 23	オーブン6号出口の搬送コンベアでオーブン4号オペレーター中に隣ラインでチェーンのたるみがかでっぱり引掛かり止まってしまった。そこで、駆動を停止せずに、復旧作業しようとした為急に歯車が動きだし、右手小指を挟んだ。	38	7	224	300 ～ 499

27	2017	10	14~ 15	チョコレートの溶解タンクに、原料のチョコレートの粒をボウルに入れながら作業をしていたら、チョコレート溶解タンクの回転バーの上にチョコレートの粒が残っていた為、回転しているバーに左手でマイナスドライバーを持ち、落とそうとしたら、チョコレート溶解タンクのバーと溶解タンクの周囲に左手が巻き込まれてしまった。	65	7	165	30~ 49
28	2017	10	8~9	工場生産を休みとして全員で健康診断を受診することにした。自宅を出て工場へ向かう途中にてカーブを走行中、ハンドル操作を誤り焦ってブレーキとアクセルを踏み間違え、縁石に乗り上げガードレールと標識にぶつかり、交通事故をおこした。	20	17	231	10~ 29
29	2017	10	12~ 13	終業後に2階の更衣室で着替えて退社する際、階段で一階へ下りる時に滑って足をひねり、左足首の靭帯を損傷した。	56	19	413	10~ 29
30	2017	9	11~ 12	ハート1F場内にて資材の運搬をしていて、死角にあったパレットにつまずき前面にたおれた、その時、右手左足と顔を打ちつけた。	50	2	379	100 ~ 299
31	2017	9	21~ 22	オーブンから焼き上がって出てきた製品に、つや出しコート液が塗れていなかった為、コート塗り機の状況を確認する為に機械の方へ歩いて足早に移動している時に右足を捻った、当日は大した事がないと思い、報告せずに帰宅し、シップをしていた、その後2日間勤務した後の休日に大きな足の痛みを感じ、病院にて受診したところ、骨折であることが判明した。	49	2	417	300 ~ 499
32	2017	9	5~6	清掃時に使うエアホースが床をはっている所を通る際に、踏みつけて転倒した。	57	2	417	100 ~ 299
33	2017	9	8~9	上記日時頃、工場内にて饅頭を蒸すのに並べる網（縦63cm横52cm重さ1.6kg）を空の状態70枚ほど重ね（高さ45cm）台車に載せ2人で運ぶ作業中、一人は台車をバックで動かし、被災者は対面して網が崩れないように両端を両手で支えていた	61	7	611	10~

				が、身体のバランスを崩した時、網が5～6枚崩れてきて無理に抑えようとしたため、横に設置している饅頭スチーマー機と網との間に左手小指側を挟み骨折したものである。				29
34	2017	9	1～2	チョコレート包装室において、清掃中にコンベアのカバーを外し、ベルトを稼動させながらコンベア内の治具を清掃中に、駆動チェーンとスプロケットに左手の中指が巻き込まれて、左手第三指先端を負傷したものである。	23	7	224	500 ～ 999
35	2017	9	13～ 14	製造中に出たチョコレートの廃棄品を置く為、体勢を低くし立ち上がる際に右膝に痛みを感じ、痛みが引かず歩行も困難の為、同日に医者に診てもらう。	55	99	999	100 ～ 299
36	2017	9	0～1	作業終了時の清掃作業で、本仕込みミキサー清掃の為、脚立に登ったところ、脚立の位置が悪かった為、脚立に登ったまま位置を移動させようとして、脚立ごと転倒し、左脇腹を打撲し受傷した。	49	2	371	100 ～ 299
37	2017	8	18～ 19	包装場において、アルコールを噴霧する製品があるため、包装機の下に溜まったアルコールバケツを交換しようとし、他の作業者がこぼしてしまい、先にバケツに溜まったアルコールを捨てに行っている間に、被災者が通りかかり、足を滑らせて被災した。	56	2	417	1000 ～ 9999
38	2017	8	13～ 14	店舗入口にあるショーウィンドウ内で、ディスプレイ作業中、脚立に乗って高所に布地を取り付ける際に、脚立の設置が不十分だったためか倒れてしまい、その上に背中から落下し、胸椎を骨折した。	43	1	371	100 ～ 299
39	2017	8	6～7	製品をダンボールに手詰めするラインにて、作業場近くにダンボールのストックを積んでいた。組立前のダンボールを10枚ほど持ち、ストックの上に積もうとした際、普段より高く積もうとしたため、右手首を捻り、筋を痛めた。また、ダンボー	42	19	611	1000 ～ 9999

				ルの端を持っていたため、手首に過重な負荷がかかってしまった。				
40	2017	8	0~1	菓子パン製造ラインの焼成場を歩いていたとき、作業用のス ポットクーラーの電源コードに足を引っ掛けて転倒し、床に右 膝を打ちつけて被災した。	60	2	417	1000 ~ 9999
41	2017	8	9~ 10	バームクーヘンを裁断後、次の作業として刃を移動しようと押 さえていたところ、刃が手に当たり負傷した。	47	8	364	50~ 99
42	2017	8	23~ 24	洗浄室で寸胴を洗浄して、充填機を避けて回り込むように歩い たときに、普段通らない場所を歩き、床が滑り転倒し、右腰か ら落ちた。転倒時、充填機に接触しないように無意識に体を ひねり、変な転び方をした。	52	2	417	100 ~ 299
43	2017	7	13~14	菓子工場1階にある製品粉碎機の機械上部の安全カバーを取り 外し、キッチンペーパーを使って清掃しようとしたところ、機 械の電源を切っておらず、ローラーの停止も確認しなかった。 キッチンペーパーがローラーに接触し、右手中指、薬指、小指 の先端が挟まれ裂傷した。	56	7	163	10~ 29
44	2017	7	0~1	V4ラインにて耳生地コンベアーの生地を処理するため餡鉢を 台車に乗せ通路を通行していた時、直前に豪雨があり雨もりが 発生し床面が濡れていたため転倒しそうになり、回避しようと 踏ん張ったが転倒し右足を負傷した。	53	2	417	300 ~ 499
45	2017	7	8~9	職場工場の中庭で草取り作業中に左手小指を地面に突いてしま い、その後、小指が動かなくなってしまった。	43	3	719	50~ 99
46	2017	7	10~11	被災者は、蒸しラインにて紙敷きの作業をしていた。切り替 えのため、ゴムベラを持って仕込み場へ移動し、ゴムベラを洗 い終わって元の作業現場へ戻ろうと左に体を反転させた際、左 足をグレーチングで滑らせ、転倒し被災した。また、被災者 は膝の調子がもともと良くなく、下半身の筋肉の衰えを自覚し ており、踏ん張りが利きづらい状態であった。	60	2	416	500 ~ 999

47	2017	7	12~13	被災者はホイップクリームを積んだ番重（5寸番重8枚および空番重1枚計9枚）と、ジャムを積んだ番重（5寸番重1枚および空番重1枚計2枚）を運搬していた。被災者側に番重9枚、前方に2枚を連結させた状態で通路を運搬していたところ、前方の番重台車が他の原料を載せたパレットにぶつかり、はずみで連結器具が外れ、被災者側の9枚の番重が前方に倒れてしまった。番重が倒れた拍子に跳ね上がった台車が被災者の両脛に当たり被災した。※ホイップクリームを積んだ5寸番重は1番重あたり20kg、8枚で160kg。	44	6	362	1000 ～ 9999
48	2017	7	15~16	自社工場2Fにて、モップ水掛け床の清掃中、直後の床を歩いた際、少々濡れていたため、滑って転倒してしまった。その際転倒時に後頭部を打ち、その転倒をかばうために左手を床に強くつき、親指の付け根部分を打撲し、腫れてしまった。	51	2	416	30～ 49
49	2017	7	16~17	第三工場包装室にてカッター刃の交換中に、カルトンニ合わせ装置で手袋着用せず、カッター刃に触れて、人差し指のつけ根から甲にかけて裂傷した。	34	8	169	100 ～ 299
50	2017	7	14~15	お客様情報センター2階事務室でデスクワーク中、急いで2m程離れたコピー機に近づこうとし立ち上がった際、机の内側か椅子のアームに足を取られた。足を動かすことが出来ない状態になり、気持ちだけが前に行きそのまま床に直接頭部を強打し、打撲裂傷及び視神経炎症の怪我を負った。	64	2	417	300 ～ 499
51	2017	6	9～ 10	工場内でプレッシャーミキサー稼働中に、ミキサーの蓋についた生地をヘラで落としていたところ、ヘラをミキサー内へ落としてしまった。ミキサー停止ボタンを押してヘラを取ろうとしたところ、まだ動いていて右親指を負傷した。ミキサー内にはカステラ生地が入っており、停止したかどうか目視では確認できなかった。	21	7	165	30～ 49
				通常作業で、和菓子製造に使う桜の葉を入れていた容器（60				

52	2017	6	9～ 10	cm幅) を片付けようと、隣部屋のシンクへ向かっていた際、部屋の出口付近に置いてあった台車に気付かず引っ掛かり転倒した。転倒時、左肘を床に強打し受傷した。	54	2	414	100 ～ 299
53	2017	6	10～ 11	老化室に保管しているパンが載ったラックを移動させる際、ラックの外枠を持って移動したため、他のラックに右手小指を挟んだ。	31	7	362	100 ～ 299
54	2017	6	13～ 14	スーパーマーケットの特設売り場へ急いでパンを運ぶ途中、入り口付近のタイルが雨の影響で濡れていたため、滑って転倒してしまった。その際、ついた右手首を骨折してしまった。	52	2	417	10～ 29
55	2017	6	11～ 12	仕上室に入室する時に、スイングドアの近くに置いてあった台車で、右足の裏の後部を強打した。	56	3	362	50～ 99
56	2017	6	22～ 23	工場包装室にて、仕込みロボットトラブルからの復旧作業において、ロボット内の小袋を除去しようとした際に、機械が動いてしまい、顔面をぶつけてしまった。患部をぶつけないようにすれば翌日からでも勤務可能との医師の判断であったが、本人が現場に入るのが怖いとの事で、休業となっている。(復帰見込みは未定)	25	6	167	100 ～ 299
57	2017	6	13～ 14	仕込室にてクッキー生地 of 混合中に、2工程前の混合時に、回転式パンチングメタルの小麦粉ふるい機が粉詰まりを起こした為、状況を確認しようとしてスイッチを切り、排出ノズルを取り外し、詰まり具合を確認しようとしてホース内に手を入れたところ、パンチングメタルがまだ回転していて、接触して巻き込まれた。	57	7	165	100 ～ 299
58	2017	6	6～7	タルトの製造ラインで、流れてくるタルトをケースに入れ台車にのせる作業をしている時に、タルトが溜まってしまい、焦って普段よりも多く持ってしまった状態で、左腕を痛めた。	46	19	611	500 ～ 999
			12～	製品を保管するラックを、工場内の別の作業場へ取りに行く				100

59	2017	5	13	際、急いでいる状況で、作業台から垂れ下がっていたコードに足を引っ掛けて転倒し、右膝を地面（床）で打った。	41	2	351	～ 299
60	2017	5	2～3	惣菜開梱室から惣菜フライヤーへキャスターを1台、右手に持って運んでいた際に足が滑り、右手側が下になるように横向きに転倒した。	65	2	417	100 ～ 299
61	2017	5	5～6	箱詰エリア丸生地ラインの作業が終了し、縦ピロースイングコンベア下部の清掃を行っていたところ、他の作業車が縦ピロー包装機を起動した為、各コンベアが動きスイングコンベアも下降する構造になっており、加工する際にブザーが鳴るが、右手を抜くことが遅れたこともあり、スイングコンベアと生地搬送コンベアとの間に右手が挟まれた。	45	7	224	300 ～ 499
62	2017	5	16～ 17	材料が入った番重を持ち上げて機械の中に補充する時に手首を捻った。	41	19	611	100 ～ 299
63	2017	5	14～ 15	工場のネタ場において、練り機にて生地をつくり、容器から出す作業をしている際にボタン操作を誤り、容器の蓋が開いている状態でミキシング（羽根）部位が起動した為、左手を巻き込まれ負傷した。練り機（紛体混合機）容器30?程。	20	7	165	100 ～ 299
64	2017	5	9～ 10	ゼリー充填機運転中、ゼリー容器の冷却装置に右手人差し指を挟まれ指先を負傷した。	48	7	165	1～9
65	2017	5	11～ 12	2tトラックで配送を終えて帰社した際、トラックに積んである荷物を片付けるため、荷台に乗り荷物を持って降りようとした。荷台からステップに足を乗せたところ、雨で濡れていたため（荷物を持っていたこともあり）滑って、バランスを崩して地面に落ち、右手を強く打ちつけてしまった。	50	2	221	300 ～ 499
66	2017	5	9～ 10	製造室内で、高所にある空調機吹出口の調整ノズルを回す為、その真下にあった製造機によじ登り、機械ごと左に倒れて右足指を骨折した。	39	1	165	100 ～ 299

67	2017	5	11～ 12	工場2階原料投入作業場で、原料を検品台に投入作業中に腰を捻ってバランスを崩し、ポテトチップの油で床が滑りやすい状態であった為、足に力が入らず、転倒してしまった。	69	2	417	—
68	2017	4	9～ 10	コンベアの修理の為、業者（2名）、社員（3名）で、コンベアを工場外へ移動させていたがコンベアが横に蛇行し、壁の電気スイッチBOXに当たりそうになったので、止めようと手をいれたところ、壁とコンベアに右手を挟まれ、小指を負傷（ヒビ）した。	28	7	612	30～ 49
69	2017	4	14～ 15	仕事中に椅子に足をひっかけて転倒した。	21	2	391	50～ 99
70	2017	4	14～ 15	本社工場内で餅に味付をする機械を動かしながら洗浄作業中、機械内部の棧の上におかきの断片が落ちていたので、機械を止めないで右手で掴み取ろうとしたとき、普段洗浄作業中は填めていないゴム手袋を填めていたため、ゴム手袋の先が動いているギアに引き込まれそのまま指先がギアに巻き込まれ指先を負傷した。	58	7	121	30～ 49
71	2017	4	11～ 12	工場内においてクッキー生地の仕込み作業を行っていたとき、生地の状態を確認するため、踏み台（縦56cm×横41cm×高さ41cm）に上りミキサーのふたを開けようとした際、踏み台の天板が濡れていたため右足が滑って身体全体のバランスが崩れ、踏み台の角に勢いよく左足の脛を打ちつけた。	21	2	371	50～ 99
72	2017	4	23～ 24	ベルトの設定をしている時に、ストッパーで止めて設定していたがよそ見をしてしまい、コンベアが下りてきて指を挟んでしまった。	53	7	121	500 ～ 999
73	2017	4	10～ 11	菓子製造作業中、工場内の溝（排水の溝）に足が入り、挟まりバランスをくずして転倒し骨折した。	70	2	416	10～ 29
				第二工場のゼリー液充填室でゼリー充填の為のホッパータンク				

74	2017	4	11~ 12	内（深さ約90cm）を清掃及び菌採取をしている時、前のめりの無理な体勢になり、ホッパータンクの縁で右肋骨部分を圧迫しながら作業を行っていた。日々20分～30分を2回以上、約1か月間続けた頃から圧迫部分が次第に痛みだし、圧迫部分が挫傷していた。	32	19	921	50~ 99
75	2017	4	12~ 13	事業所内にある、あんころ餅を製造する工場内で、包あん機を作動させた時に出始めのあんが乾いているのを発見し、機械を停止させるボタンを押して機械を停止させたつもりが作動ボタンを押し、機械の停止を確認せずに右手を入れてしまい、機械に挟んだ。	50	7	165	10~ 29
76	2017	4	11~ 12	作業終了後、下取り作業場のスイングドアの前でシフト表を記入しており、ボールペンを下取り担当者へ返そうとした際、現場にいた作業者がスイングドアを勢いよく開けた為、スイングドアにぶつかり転倒し、臀部を床に強打した。	54	6	419	100 ~ 299
77	2017	4	10~ 11	自動包装機の下シーラー付近の汚れを拭き取ろうとして、稼働中の自動包装機に手を入れ裂傷した。	55	8	165	100 ~ 299
78	2017	4	13~ 14	工場入口通路にて、使用済みのダンボールを壊す作業をしている時、手では壊せなかったため足で潰そうとした時、足を滑らせ後ろに倒れそうになり、両手をついて右手首を負傷した。	59	2	379	30~ 49
79	2017	3	10~11	工場内を歩いていたところ、流し台付近に落ちていた跳水に足を滑らせバランスを崩し、転倒を防ごうと右手を床につき、右手首を負傷した。	46	2	417	50~ 99
80	2017	3	16~17	2Fライン蒸し物搬送ベルトの掃除中に、電源を切らないままモーターの裏部分を掃除中に右腕をベルトに挟まれた。	19	7	224	100 ~ 299
				食パンラインブレッドクーラー内にて、ローラートレーはみ出し異常が頻発したため、センサーを確認するためにフレームに				

81	2017	3	13~14	足を掛けよじ登る。その際にプッシュートレーレール部分に左手を掛けている事に気が付かず、プッシャーの動作時に指がプッシャーローラーとレールの部分に左手中指薬指がはさまれた。	61	7	169	500 ～ 999
82	2017	3	15~16	食品工場の3階資材庫にて、重さ約18kgほどの樹脂製パレット（110×110×14cm）の搬出のため、滑り止めの軍手を使用し両手で最上段（5段）のパレットを引き出そうとした時に、パレットの奥側が床に着いた衝撃でパレットを支えていた両手からパレットが滑り落ち、右足に落下して右足親指を骨折した。	43	4	529	50～ 99
83	2017	3	18~19	工場内にて、正常終了時に床の掃除をエアガンで行っていた時、掃き集めた粉塵の上で足がすべり、転倒した際に受け身の体勢で左手を床につき、手首を骨折した。	64	2	417	30～ 49
84	2017	3	15~16	通路に機材が置いてあり、台車を押しながら通過中、機械に気が付かず左手甲を機械にぶつけてしまった。	48	3	362	500 ～ 999
85	2017	3	5~6	構内の清掃中、バケツを取りに行き台車に乗せて戻る途中、パネルを操作していた別の社員が不意に振り返りぶつかりそうになったため、慌てて立ち止まった際に後ろに転倒し、手をついて手首を痛めた。	51	2	921	100 ～ 299
86	2017	3	14~15	本社第2工場内でチョコレートの包装作業中、チョコレートをフィルムに包む機械で誤って左手で製品を取り出そうとして、フィルムのカッターに左手人差し指を差しこんだため、第一関節の上から指を切断した。	53	8	169	30～ 49
87	2017	3	13~14	出勤後、作業現場へ向かう途中で3Fのトイレに入ったところ、清掃中で床が濡れていたため、滑って背中から転倒した。	62	2	417	100 ～ 299
				当社製造加工場にて清掃のため生産ラインのカバー（サイズ				

88	2017	2	15~16	45cm×75cm、重量約1kg)を取り外していた時誤って手を滑らせてしまい、その拍子にカバーが足の上に落下した。右第一趾を負傷したものである。	55	4	224	50~ 99
89	2017	2	8~9	2次加工でV字スライサーを使用中、投入口付近でパンが詰まり、右手でパンを奥に押し込んだ際に、右手中指がスライサーカッターの刃に接触し負傷した。	66	8	169	50~ 99
90	2017	2	15~16	工場でおびとりマシーンを動かしている時、カッターで手を挟んだ。右手薬指骨折。	23	7	165	—
91	2017	2	6~7	食パンラインで作業中、パンの生地の状態が荒れていたため、ストレッチャー（機械）のカバーをあげ、バーに絡まっている生地を取り除こうとした際に、カバーを上へ上げようとした際に上にある操作盤（左右に回転する）に当たりその弾みでカバーを持っていた右手が外れ、カバーが落下した。咄嗟に左手を引いたが間に合わず、カバーの側面の一部に挟まれ、左手小指の爪の付根より切断した。	24	7	165	500 ~ 999
92	2017	2	13~14	工場3階焼成ラインの充填機械付近で清掃作業中に、床に水と洗剤が撒かれ滑りやすい状態だったため、足を滑らせて転倒し、左手首を骨折と、腰を強打した。	64	2	416	100 ~ 299
93	2017	2	12~13	デザート包装室にて自動電動カッター（手で持つタイプ）でロールケーキをカットしている時に後のロールケーキを取るためカッターをテーブルに置いていた際、カッターがテーブルから落ちそうになったので、とっさに両手で押さえたときにスイッチに触れた為、刃が動き左手指を切った。	22	8	169	500 ~ 999
94	2017	2	10~11	製パンデニッシュ課室内で、リバースシーターで生地折り込み後の掻き落としの為、ダスター（布）を持ち横にスライドさせながら刃の清掃をしたところ誤って人差し指を切ってしまった。	44	8	165	100 ~ 299
				4Fシャワー室にて、クリーム充填機部品の洗浄作業中に、洗				

95	2017	2	20~21	い終えた部品棒を立て掛けておいたところ、部品が倒れていっ てしまった。止めようと手を出したところ、重さに耐えられ ず、そのまま床まで部品が倒れてしまい、指を痛めた。（部 品棒：長さ1.2m、重さ8kg程のステンレス製）	24	3	521	100 ～ 299
96	2017	2	16~17	工場の外に番重を出す作業のため階段を使用して屋外に出る際 に階段で足を踏み外して転倒した。転倒時には両手に何も 持っておらず、右手と側頭部を打撲した。	51	1	413	100 ～ 299
97	2017	1	12~ 13	工場内の市販パン包装室にて作業中、作業台の上に置かれてい る、その日の作業内容が記された製造指示書の内容を確認する ため、急いで作業台に近づいたところ、足を滑らせて体勢が崩 れ仰向けに横転し、左体側・腰部・臀部・大腿部を床に強打 し、大腿骨頸部を骨折した。	54	2	417	100 ～ 299
98	2017	1	11~ 12	場内で作業を行おうと歩いていた時、移動式天井クレーンが動 いている事に気をとられ上を見上げていた。真横に置いてい たタンク下部排出口の出ている所に気付かないままつまずいて 転び、転んだ勢いで左手を床につき、左中指を骨折した。	58	2	391	30~ 49
99	2017	1	16~ 17	エアイン包装別ラインで、生産後の掃除時に集塵機周りの掃除 をしようとして足を滑らせ転倒し、臀部を強打した。	48	2	417	100 ～ 299
100	2017	1	16~ 17	工場内仕上げ室で、5ライン切断機のローラー掃除を終え、長 靴置き場に長靴を履きに行く移動中、6ライン切断機前の濡れ ている床（お湯で掃除をしていた為、床が濡れていた）で滑 り、尻もちをつくように後ろに倒れ、右手を掌からついて手首 を痛め、親指の付け根を骨折し、全治2ヶ月となった。	56	2	416	100 ～ 299

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例（-2017年）](#)に戻る。

